



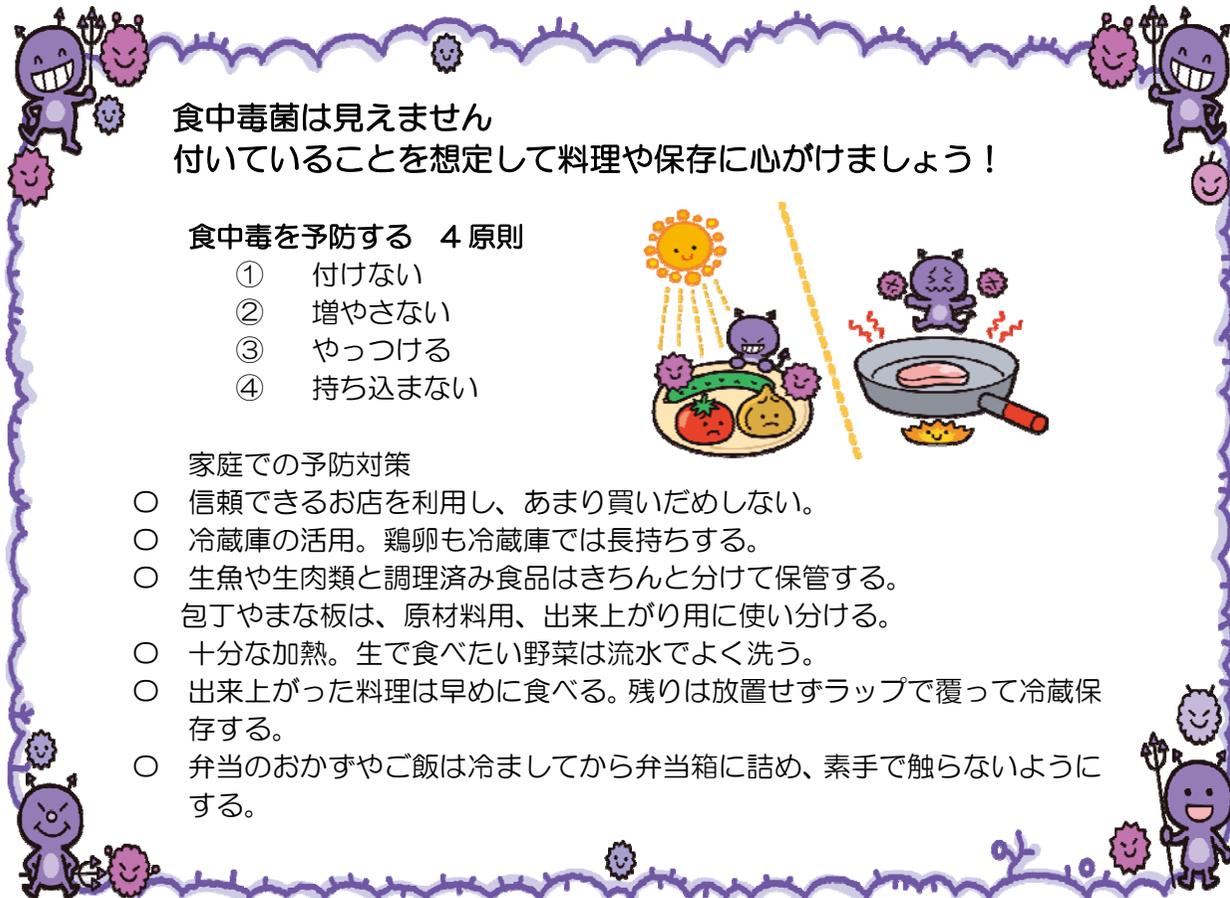
# 7月 ほけんだより

2018年7月4日  
緑の家保育園

6月は暑くなったと思ったら急に寒くなったりと変動が大きかったですね。園ではアデノウィルス、溶連菌、ヒトメタニューモウィルス感染症がありました。また頭ジラミが発生し拡大予防を行いました。ご協力ありがとうございました。他園では胃腸炎が流行りだしています。百日咳も発生しています。7月は沐浴やプールが始まりますので、体調を整え楽しい夏遊びができるようにしていきたいと思ひます。

## 頭ジラミ

体長は3cm程で、白っぽい灰色をしています。頭や耳の後ろに寄生し、髪に根元に卵を産みます。血を吸うと頭がとてほかゆくなります。目視で確認できるので、髪に根元に抜け殻や卵がないか、定期的にチェックしていきましょう。



## 食中毒菌は見えません 付いていることを想定して料理や保存に心がけましょう！

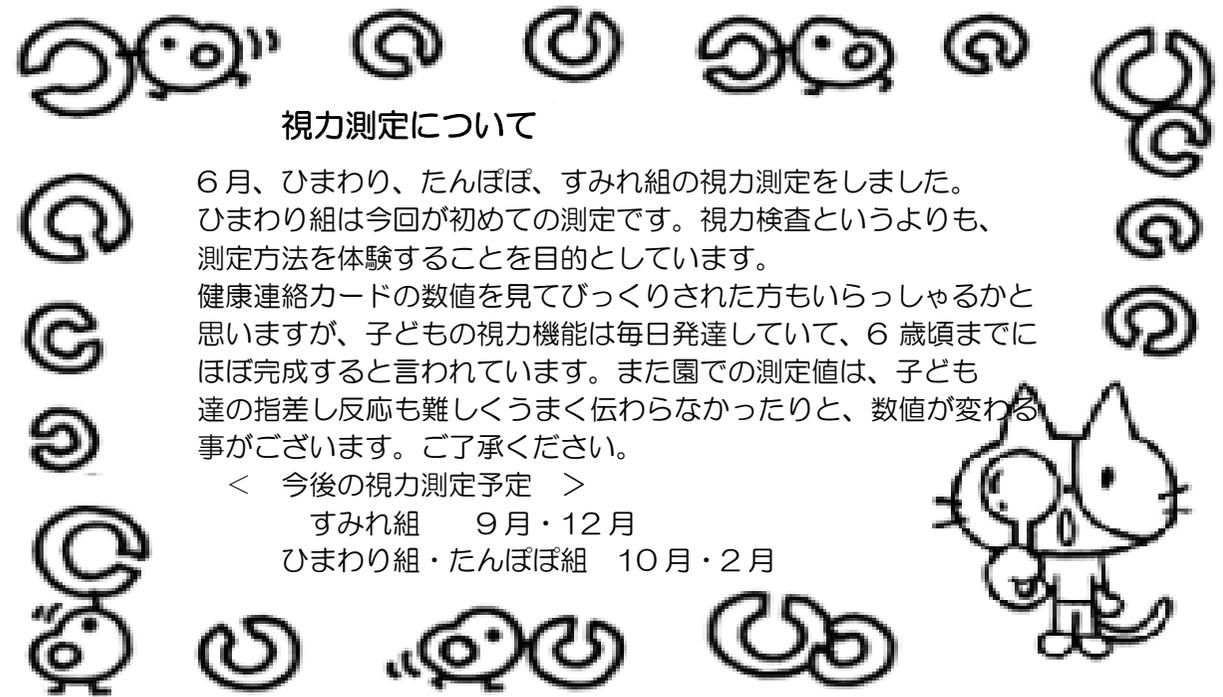
### 食中毒を予防する 4原則

- ① 付けない
- ② 増やさない
- ③ やっつける
- ④ 持ち込まない



### 家庭での予防対策

- 信頼できるお店を利用し、あまり買いためしない。
- 冷蔵庫の活用。鶏卵も冷蔵庫では長持ちする。
- 生魚や生肉類と調理済み食品はきちんと分けて保管する。包丁やまな板は、原材料用、出来上がり用に使い分ける。
- 十分な加熱。生で食べたい野菜は流水でよく洗う。
- 出来上がった料理は早めに食べる。残りは放置せずラップで覆って冷蔵保存する。
- 弁当のおかずやご飯は冷ましてから弁当箱に詰め、素手で触らないようにする。



## 視力測定について

6月、ひまわり、たんぼぼ、すみれ組の視力測定をしました。ひまわり組は今回が初めての測定です。視力検査というよりも、測定方法を体験することを目的としています。健康連絡カードの数値を見てびっくりされた方もいらっしゃるかと思いますが、子どもの視力機能は毎日発達していて、6歳頃までにほぼ完成すると言われています。また園での測定値は、子ども達の指差し反応も難しくうまく伝わらなかったりと、数値が変わる事がございます。ご了承ください。

< 今後の視力測定予定 >

すみれ組 9月・12月  
ひまわり組・たんぼぼ組 10月・2月

## B型肝炎 予防接種について

保育園は園児と園児が接触する機会が家庭よりも高いと考えられます。このため園児を感染から守る予防接種が大きな意味を持てきます。また子どもたちが将来、体を接触するスポーツをやったり、血液や体液に触れる職業に従事する場合など感染のリスクがあります。

2016年10月より、0歳に対するB型肝炎ワクチン（HBワクチン）が定期接種となりました。

『血液を介して感染する病気を防止するガイドライン』には「保育施設へ入所されるすべてのお子さんは、B型肝炎ワクチンを接種され感染を防ぐことが望まれる」とあります。

B型肝炎ワクチンを3回接種することで、B型肝炎に対する免疫を獲得できます。

母子健康手帳でワクチン接種歴を確認し、接種もれがないかどうか確認することが重要です。

また園児のみならず、家族はどのような状況なのか、一度確認されると良いかと思っています。

☆ 歯科・眼科検診を受けられなかったお子様にはご心配をおかけしています。検診は予定しています。受診後健康連絡ノートにて報告いたしますのでよろしくお願いいたします。